

Makita

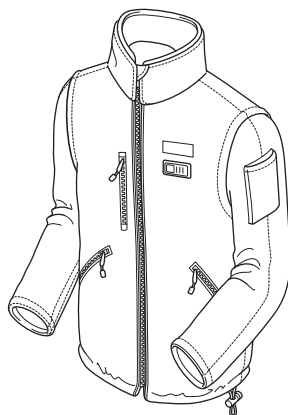
ヒューマンハードウェアのマキタ

人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

充電式 暖房ジャケット

モデル CJ100D/CJ200D



このたびは充電式暖房ジャケットをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。













主要機能

主要機能 \ モデル	CJ100D	CJ200D	
バッテリー	電圧 10.8 V ・ BL1013	電圧 14.4 V ・ BL1415 ・ BL1430 ・ BL1440	電圧 18 V ・ BL1815 ・ BL1830 ・ BL1840
連続使用時間 [High] モード [Medium] モード [Low] モード	約 1.5 時間 約 2.5 時間 約 4.5 時間	約 3.5 時間 約 6.5 時間 約 12.0 時間 * BL1430 使用時	約 5.0 時間 約 9.5 時間 約 17.0 時間 * BL1830 使用時
素材	ポリエステル : 94 % スパンデックス : 6 %		
サイズ (質量)	S (1.0 kg) M (1.0kg) L (1.1kg) XL (1.2 kg) * バッテリーホルダ、バッテリーは除きます		




- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。
- ・ 使用時間は参考値です。バッテリーの種類や充電状態、使用環境により異なります。

シンボルマークについて

製品および取扱説明書にシンボルマークを記載しております。このシンボルマークの意味をご理解の上ご使用ください。

	ご使用の前に取扱説明書をよくお読みください。		アイロンをかけないでください。
	3歳以下の子供に着用させないでください。		乾燥機を使わないでください。
	安全ピンなどの鋭利なものでジャケットを傷つけないでください。		水洗いをしてください。
	ドライクリーニングをしないでください。		つり干しをしてください。
	漂白剤を使わないでください。		しぼらないでください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について


ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

: 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

: 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

⚠ 警告

- ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
 - 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- a) 電気に関する安全事項
1. 充電器の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。電源プラグを改造したり、電源プラグをアダプタプラグなどで接続しないでください。
 - 改造していない電源プラグおよびそれに対応するコンセントを使用すれば、感電のリスクが低減されます。
 2. 充電式製品は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。
 - 製品内部に水が入り、感電する恐れがあります。
 3. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
 - 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
 - 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、絡まって感電する恐れがあります。
 4. 屋外の使用に適した延長コードを使用してください。
 - 屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、またはキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。
- b) 充電式製品の使用と手入れ
1. スイッチに異常がないか点検してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできない充電式製品は危険です。使用せず修理をお申し付けください。
 2. 充電式製品の誤始動を防ぐために、使用後はスイッチを切り、バッテリーを本製品から抜いてください。
 3. 使用しない充電式製品は、きちんと保管してください。
 - 子供の手の届かない安全な所、乾燥した場所で鍵のかかる所に保管してください。
 4. 極端な高温や低温の環境下では十分な性能を得られません。
 5. バッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
 - スイッチがオンの位置にあるときにバッテリーを差し込むと事故につながります。
 6. バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。
 - ほかのバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

⚠ 警告

7. マキタが指定した専用バッテリー以外使わないでください。また、改造したバッテリー（分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
 - ・ 本製品の性能や安全性なども損なう恐れがあり、火災やけが、故障、破裂などの原因になります。
8. バッテリーの端子部を金属などで接触させないでください。
 - ・ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。発熱、発火、破裂の恐れがあります。
 - ・ 本製品または充電器からはずした後は、バッテリーにバッテリーカバーを必ず取り付けてください。
9. 高温などの過酷な条件下ではバッテリーから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。
 - ・ 万が一、バッテリーの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
 - ・ バッテリーの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

c) 整備

1. 充電式製品は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。
 - ・ 本製品、充電器、バッテリーを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。
 - ・ 本製品が熱くなったり、異常に気づいたときは点検・修理に出してください。
 - ・ 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
 - ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの恐れがあります。

⚠ 警告

その他の安全事項

1. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。異常がある場合は、使用する前に充電式製品の修理を行ってください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至る恐れがあります。

<異常・故障例>

- ・ 充電器の電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 充電器の電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ 充電器の電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。
- ・ ビリビリと電気を感じる。

スイッチを入れても機能しないなど不具合を感じた場合は、すぐにバッテリーを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

2. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

3. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

4. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。

5. ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。

- ・ 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発煙・発煙の原因になる恐れがあります。

6. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

- ・ 爆発や火災の恐れがあります。

7. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

- ・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- ・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。
- ・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

8. 充電器のバッテリー装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

- ・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

9. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

10. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

⚠ 警告

11. バッテリーは、火への投入、加熱をしないでください。

- ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

12. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。

- ・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

13. バッテリーを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

- ・ バッテリーを周囲温度が 50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリー劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

14. 正しく充電してください。

- ・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。（当社インバータ制御付エンジン発電機は除く）異常に発熱し、火災の恐れがあります。
- ・ 周囲温度が 10℃未満、または周囲温度が 40℃以上ではバッテリーを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。バッテリーや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。
- ・ 使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。

15. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

- ・ 感電の恐れがあります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができるよう所に必ず保管してください。
- ・ ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

充電式暖房ジャケット安全上のご注意

先に充電式製品として共通の注意事項を述べましたが、暖房ジャケットとして、さらに次の注意事項を守ってください。

JPB217-1

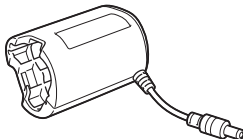
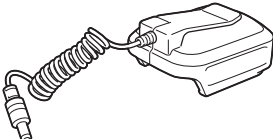
警告

1. 幼児、子供、高齢者、ご自分で着脱が困難な方、また温感に障害をお持ちの方は、暖房ジャケットを使用しないでください。
2. 暖房ジャケットの内側が濡れている場合や、濡れた衣類の上からは着用しないでください。
3. 暖房ジャケットを素肌に着用しないでください。
4. 暖房ジャケットに針やピンなどで傷をつけないでください。
5. 異常を感じたら着用を中止してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

モデル	CJ100D	CJ200D
主要機能		
バッテリーホルダ	 10.8 V Li-ion バッテリーホルダ	 14.4/18 V Li-ion バッテリーホルダ

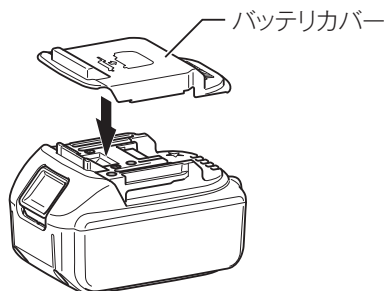
別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店もしくは、当社営業所へお問い合わせください。
- ・ バッテリーBL1013(CJ100D用)
部品番号 A-48692
- ・ バッテリーBL1415(CJ200D用)
部品番号 A-48527
- ・ バッテリーBL1430(CJ200D用)
部品番号 A-42634
- ・ バッテリーBL1440(CJ200D用)
部品番号 A-56574
- ・ バッテリーBL1815(CJ200D用)
部品番号 A-50734
- ・ バッテリーBL1830(CJ200D用)
部品番号 A-47896
- ・ バッテリーBL1840(CJ200D用)
部品番号 A-56596

使い方

バッテリーについて

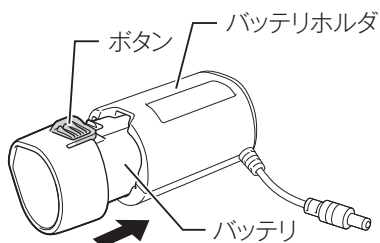
- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、バッテリー保護機能が働いている場合があります。ご使用前に充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。(CJ200Dのみ)



バッテリーの取り付け・取りはずし方

CJ100D

- ・ バッテリーをバッテリーホルダに「カチッ」と音がするまで差し込みます。
- ・ バッテリーをはずす場合は、両側のボタンを中心方向に押しながら引き抜くと取りはずせます。



使い方

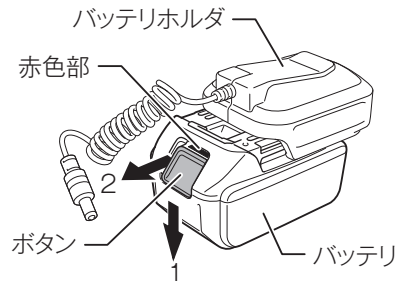
CJ200D

⚠ 警告

バッテリーは確実に差し込んでください。ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまでしっかり差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

- ・ バッテリーをバッテリーホルダの溝に合わせ、奥まで挿入してください。
- ・ この際、ボタン上部の赤色部が見えている場合は完全にロックされていません。赤色部が見えなくなるまで、奥まで確実に挿入してください。
- ・ バッテリーをバッテリーホルダから取りはずす場合は、
 1. バッテリー正面のボタンを下げながら
 2. スライドさせると取りはずせます。



バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 暖房ジャケットが暖まらないと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 使用直後などの熱くなったスライド式バッテリーは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは、充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。



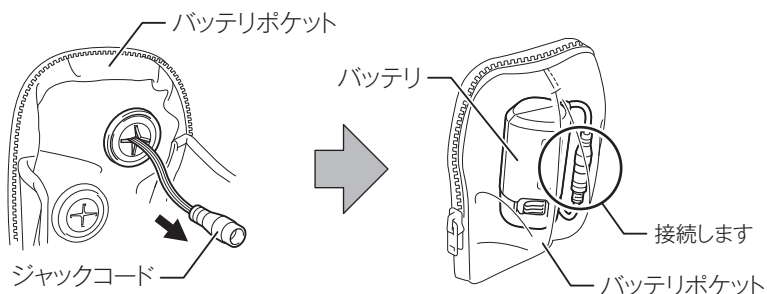
リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

使い方

ジャケットとバッテリーの接続

CJ100D

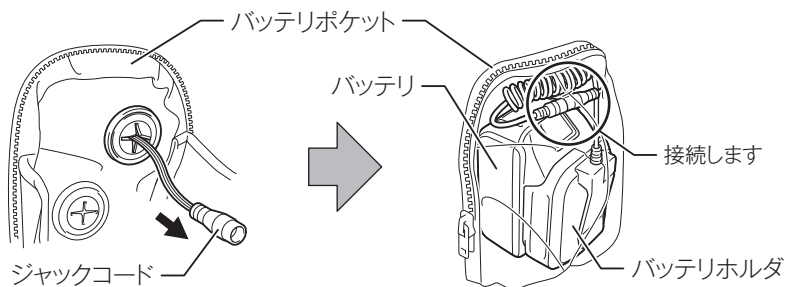
1. バッテリーポケット内のジャックコードを引き出します。
2. ジャックコードとバッテリーホルダのプラグを接続し、バッテリーをバッテリーポケットに収納します。



CJ200D

バッテリーをバッテリーポケットに収納する場合

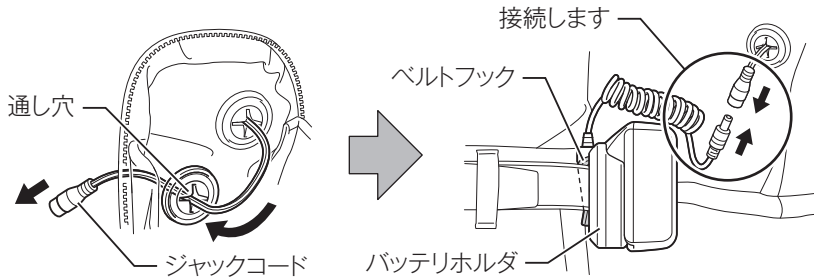
1. バッテリーポケット内のジャックコードを引き出します。
2. ジャックコードとバッテリーホルダのプラグを接続し、バッテリーをバッテリーポケットに収納します。



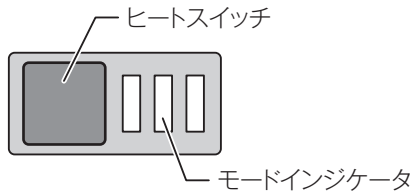
使い方

バッテリーをベルトに掛ける場合

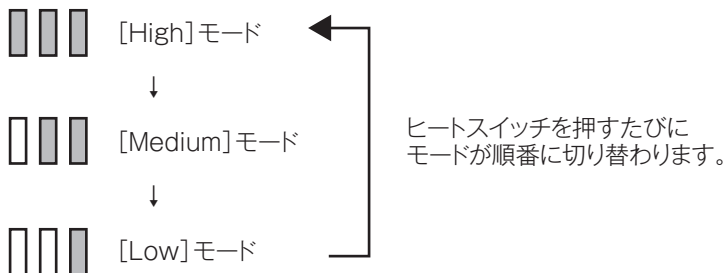
1. バッテリーポケット内のジャックコードを通し穴に差し込み、ジャケットの内側に引き出します。
2. バッテリーホルダのベルトフックを腰ベルトに差し込みジャックコードとバッテリーホルダのプラグを接続します。



スイッチの操作



ヒートスイッチを長押し（約 1.5 秒）すると [High] モードで電源が入ります。



※どのモードでも、再びヒートスイッチを長押しすると電源が切れます。

警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、暖房ジャケットよりバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを本機に差し込んだまま行くと、事故の原因になります。

暖房ジャケットのお手入れ

- ・ 暖房ジャケットを洗う場合には、注意ラベルの内容に従ってください。

注

- ・ バッテリーホルダとバッテリーをはずしてください。
- ・ 水で手洗いしてください。
- ・ 洗濯機で洗わないでください。
- ・ 漂白剤を使用しないでください。
- ・ ドライクリーニングをしないでください。
- ・ 絞らないでください。
- ・ 乾燥機を使用しないでください。
- ・ アイロンをかけないでください。

修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。

CJ100D-MJ-1113
NNP

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 (代表)